※令和３年度以前入学生用

学校番号	3008

令和５年度　機械科

教科	工業（機械）	科目	課題研究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	自主編成教材						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

課題研究は、皆さんが２年間学んできた機械加工技術や、機械工作・設計・製図など座学の知識を組み合わせて、目標となる各課題に１年間かけて取組みます。課題の選択については、２年次に見学した、３年生の課題研究発表会の時のアンケートをもとに班分けをします。

各班では、取組む内容も違うため、年間計画もそれぞれ違いがありますが、大会、レースに参加する課題研究班は、自分たちの成果を試す場面があるのでしっかり取り組んでください。

最後には、自分たちが学んだ成果をまとめて発表する発表会を開催し、後輩に見てもらいます。なお、年間計画をたてる際には必ず、検証し、問題点や課題を見つけ、それを改善・改良し最終確認を行なう時間を設けて下さい。

２　学習の到達目標

設定テーマに対して、作業計画を立てて、作業を進め計画を実現していく方法を習得する。
・作業の過程で発生する問題点を解決する手法を習得する。
・今まで学んだ『知識・技術』をもとに、作品を完成させるための『応用技術力』を経験する。
・取組んだ内容をまとめて発表する場面で、伝える力を身に付ける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	テーマに対して目的を設定し、計画的に課題に取り組むことができる。自主的・継続的な学習を通じ、技術に関する探究力を養う。	目的を理解し、達成するために、適切な手段を講じ、自ら考え、適切に判断し、創意工夫する能力を身につける。	機械の専門分野に関して、基礎的な技術を身に付け，実際の仕事を合理的に計画し、適切に処理するとともに、協調や話し合いの進め方を身につけている。	工業の意義や役割および問題や課題の解決方法などを理解し、知識を身につけている。
評価方法	学習状況の観察 出席状況 作業報告書 授業内発表	学習状況の観察 作業報告書 授業内発表 課題研究発表会	学習状況の観察 加工精度 授業内発表	学習状況の観察 作業報告書 授業内発表 課題研究発表会

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
年間	単元の分け無し	・各テーマについての作業計画を立てる。 ・テーマを達成するために必要な情報収集と課題の抽出、協議や、基礎的技術力を再確認する。 ・作業を進める中で、問題点の把握や、改善必要項目の抽出、協議をする。 ・各テーマについての応用技術力を身につける。 ・習得した技術力、テーマについて、達成度の確認をし、最終報告書を作成する。 ・研究発表会に向けての打ち合わせ、およびプレゼンテーションを実施する。	○